

## 南小たば風通信 2018

平成30年12月17日(月) 30号

## 研究授業があります！

冬休みまで残すところ一週間ほどとなりました。個人面談・参観日も終わりほっと一安心ですね。さて、あさっての5時間目に6年生の研究授業があります。稲船先生には、もうひとふんばり！よろしくお願いします。放課後に事後研を行いますので、心づもりをよろしくお願いします。

## 《事後研について(60分)》

◆15:10～ サブルーム 司会：三上先生 記録：佐藤先生

- ① 授業者から 5分
- ② 質問(全体で確認したいことなど) 5分
- ③ グループごとに話し合い 35分

**討議の柱**

- (1) 単元の指導計画(ピクトグラムの活用や単元を通して意識させたい言語活動)が『主体的・対話的で深い学び』を実現できるものとなっていたか
  - (2) 本時が『主体的・対話的で深い学び』のある国語科の授業となっていたか
- 《仮説》国語科の時間において、意図的・計画的に他者との関わりを位置付けることにより、新たな気づき生まれ、自らの学びを見通し、広げ、考えを深めることができる。

**【グループ】**

- A 三上先生 加藤先生 福山先生 稲船先生 教頭先生
- B 荒谷先生 島村先生 佐藤先生 増田先生 校長先生
- C 星先生 齋藤先生 押見先生 山本先生 牛谷内先生 南谷先生

- ・付箋を貼りながら、\_\_\_\_\_の方を中心に話し合いを進めてください。
- ・最終的にグループでどんな話し合いがされていたか、3分ほどで話してもらいます。司会の方は話を進めながら、意見をまとめておいてください。よろしくお願いします。

- ④ 各グループの発表(3分程度) A→B→C 10分
- ⑤ 教頭先生・校長先生より 5分

終了予定 16:10

※6年生教室に2色の付箋を準備しておきます。(ピンク→よい点 水色→改善点・改善案)

裏面へ続く↓

《 『研究部アンケート』(反省)について 》 別紙参照

今年度の研究もまとめの時期に入ってきました。次年度に向けて、率直なご意見をいただきたいと思います。項目ごとに、成果と課題、改善点など 冬休み中に まとめておいてください。冬休みが終わる 1月18日(金)までに入力 よろしくお願ひします。

※原版をコピー貼り付けして反省を入力してください。(入力後、名前を明記して保存を！)

ナスビ→ 01分掌→ 02研究部→ 30年度→ 研究部反省(1月18日まで)

☆今後の予定☆

1月22日(火) 板書交流 (庄山先生)

1月30日(水) 2時間目 授業研 1年生 (庄山先生) ◆初任段階研修

※年内に、低プロ指導案検討予定！日程が決まりしだい声をおかけしますのでよろしくお願ひします。

2月初旬 児童アンケート(3回目)

2月27日(水) 反省・次年度に向けて